

ポスター発表 展示室 (10月4日 コアタイム 13:30~14:30)

番号	演題	演者	所属	YIA
P-1	HPLCを用いたブラジル産プロポリス中に含まれるアルテピリンCの定量分析	岡本康子 <sup>1</sup> 、野伏康仁 <sup>1</sup> 、津田有梨香 <sup>1</sup> 、岡崎祐三 <sup>2</sup> 、堤淳子 <sup>2</sup> 、堤重敏 <sup>2</sup> 、黒川昌彦 <sup>3</sup> 、安川憲 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 日本大・薬、 <sup>2</sup> アマゾンフード、 <sup>3</sup> 九州保福祉大・薬	○
P-2	三次元HPLCを用いたプロポリスのパターン分析	野伏康仁 <sup>1</sup> 、岡崎祐三 <sup>2</sup> 、堤淳子 <sup>2</sup> 、堤重敏 <sup>2</sup> 、黒川昌彦 <sup>3</sup> 、安川憲 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 日本大・薬、 <sup>2</sup> アマゾンフード、 <sup>3</sup> 九州保福祉大・薬	○
P-3	ブラジル産プロポリスのメタボリックシンドローム予防効果	津田有梨香 <sup>1</sup> 、野伏康仁 <sup>1</sup> 、榛葉繁紀 <sup>1</sup> 、堤淳子 <sup>2</sup> 、堤重敏 <sup>2</sup> 、黒川昌彦 <sup>3</sup> 、安川憲 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 日本大・薬、 <sup>2</sup> アマゾンフード、 <sup>3</sup> 九州保福祉大・薬	○
P-4	レモングラス ( <i>Cymbopogon citrates</i> 及び <i>Cymbopogon flexuosus</i> ) の機能性探索	萩原立春 <sup>1</sup> 、村上友美 <sup>1</sup> 、山田耕路 <sup>1</sup> 、立花宏文 <sup>1,2,3</sup>	<sup>1</sup> 九大院・農院・生機科、 <sup>2</sup> 九大バイオアーク、 <sup>3</sup> 九大レドックスナビ	○
P-5	腸管上皮細胞におけるレスベラトロールによる高分子透過促進機構の解析	望月鉄之祐、清水誠	東大院・農生科・応生化	○
P-6	血管内皮細胞の老化による単球接着促進効果	谷中美由紀、都築 毅、池田郁男	東北大院・農・生体分子機能	○
P-7	老化促進モデルマウスSAMP10を用いた高脂肪食摂取による脂質代謝系の変化	本間太郎、都築 毅、池田郁男	東北大院・農・生体分子機能	○
P-8	緑茶による抗肥満効果の検証とその作用機序解明	上田学、芦田均	神戸大院・農	○
P-9	高脂肪食がラットの皮膚に及ぼす影響	山根拓実 <sup>1</sup> 、鈴木真里奈 <sup>2</sup> 、松川寛紀 <sup>2</sup> 、服部一夫 <sup>1</sup> 、大石祐一 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 東農大院・農・食品栄養、 <sup>2</sup> 東農大・応生科・栄養	○
P-10	カリンポリフェノールの抗糖尿病効果	松田希 <sup>1</sup> 、伊藤芳明 <sup>1</sup> 、山口佑子 <sup>2</sup> 、小浜恵子 <sup>2</sup> 、長澤孝志 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 岩手大・農・応用生物化学、 <sup>2</sup> 岩手県工業技術センター	○
P-11	山菜のウドとセリ科野菜に含まれるGSK-3β阻害物質 faltarindiolの糖尿病に対する効果	吉田潤 <sup>1</sup> 、諏訪紗央里 <sup>2</sup> 、伊藤芳明 <sup>1,2</sup> 、宮川都吉 <sup>3</sup> 、木村賢一 <sup>1,2</sup>	<sup>1</sup> 岩手大院・連合農学・生物資源、 <sup>2</sup> 岩手大・農・農業生命、 <sup>3</sup> 広島大院・先端物質・分子生命	○
P-12	難消化性米アルブミンの食後血糖値上昇抑制作用	稲成信 <sup>1</sup> 、二宮和美 <sup>2</sup> 、赤尾真 <sup>1</sup> 、萩原淳 <sup>1</sup> 、熊谷日登美 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 日大院・生資科・生物資源利用科学、 <sup>2</sup> 共立女子大・家政・食物栄養	○
P-13	中国産食用茸ツバイボタケ ( <i>Thelephora vialis</i> ) 含有 vialinin類のRBL-2H3細胞中の生体内標的分子の探索	吉岡泰淳 <sup>1</sup> 、叶躍奇 <sup>1</sup> 、谷口佳代子 <sup>2</sup> 、高橋俊哉 <sup>4</sup> 、越野広雪 <sup>4</sup> 、矢島新 <sup>2</sup> 、矢嶋俊介 <sup>3</sup> 、小野瀬淳一 <sup>1</sup> 、阿部尚樹 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 東農大・応生科・栄養、 <sup>2</sup> 東農大・応生科・醸造、 <sup>3</sup> 東農大・応生科・バイオサイエンス、 <sup>4</sup> 理研	○
P-14	食用キノコ中多糖の単球分化に対する影響およびその免疫調節作用	湊健一郎 <sup>1</sup> 、阿部千鶴 <sup>2</sup> 、桜井香子 <sup>2</sup> 、小原章裕 <sup>1</sup>	名城大院・農、 <sup>2</sup> 宮城大食産業	○
P-15	食用キノコの機能性因子の探索	松野希恵 <sup>1</sup> 、湊健一郎 <sup>1</sup> 、原田栄津子 <sup>2</sup> 、森園智浩 <sup>2</sup> 、小原章裕 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 名城大学大学院、 <sup>2</sup> 岩出菌学研究所	○
P-16	山菜のシドケ (モミジガサ) とボウナ (ヨブスマソウ) から得られたエンドパーオキシド化合物	坂本良美 <sup>1</sup> 、藤澤望美 <sup>2</sup> 、川田学 <sup>3</sup> 、大庭俊一 <sup>3</sup> 、越野広雪 <sup>4</sup> 、土屋英子 <sup>5</sup> 、木村賢一 <sup>1,2</sup>	<sup>1</sup> 岩手大院・農・応用生物、 <sup>2</sup> 岩手大院・農・農業生命、 <sup>3</sup> 微化研・沼津、 <sup>4</sup> 理研・ケミカルバイオロジー、 <sup>5</sup> 広島大院・先端物質・分子生命	○
P-17	ポリフェノール化合物の抗変異原性のメカニズムの検討	池田龍一、湊健一郎、小原章裕	名城大院・農	○
P-18	緑茶カテキン応答性ヒト白血病細胞の新規表現型解析に向けた高感度ハイスループットメタボリック・プロ	藤村由紀 <sup>1</sup> 、三浦大典 <sup>1</sup> 、立花宏文 <sup>1-3</sup> 、割石博之 <sup>1-3</sup>	<sup>1</sup> 九大・レドックスナビ、 <sup>2</sup> 九大院・農院、 <sup>3</sup> 九大・バイオアーク	
P-19	メドウスウィート ( <i>Filipendula ulmaria</i> ) のヒスチジン脱炭酸酵素阻害成分の探索	菊崎泰枝 <sup>1</sup> 、東 鋭明 <sup>2</sup> 、袁 野 <sup>2</sup> 、新田陽子 <sup>3</sup> 、植野洋志 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 奈良女大・生活環境・食物、 <sup>2</sup> 大阪市大院・生活科学・食健康、 <sup>3</sup> 兵庫県大・環境人間	
P-20	ナツメに含まれるNO産生抑制物質の単離・構造決定・特性解析	杉山 友太、高橋 正和、川畑 球一、大東 肇	福井県大院・生物資源	

P-21	新しいイムノクロマトグラフィーによるエクオール簡易測定法の検討	国政和宏 <sup>1</sup> 、森真理 <sup>1</sup> 、浜田敦美 <sup>1</sup> 、田口崇 <sup>1</sup> 、森英樹 <sup>1</sup> 、服部篤 <sup>2</sup> 、宮田雅美 <sup>3</sup> 、呉暁紅 <sup>3</sup> 、大澤俊彦 <sup>4</sup> 、家森幸男 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 武庫川女子大学国際健康開発研究所、 <sup>2</sup> アイシン精機株式会社バイオ事業グループ3株式会社ヘルスケアシステムズ <sup>4</sup> 愛知学院大学心身科学部
P-22	ケルセチンのヒドロキシル基がMEK1の抑制に關与する	十合貴之 <sup>1</sup> 、坂尾こず枝 <sup>1</sup> 、藤井信 <sup>1,2</sup> 、侯徳興	<sup>1</sup> 鹿児島大・連合農研・先端応用生命科学、 <sup>2</sup> 鹿児島大・農・生資料
P-23	西洋型食で誘発されるマウス肝臓の脂肪蓄積に及ぼすケルセチン抑制効果	小堀真珠子、升本早枝子、秋元由香里、大池秀明	(独)農研機構・食品総合研究所
P-24	トマトの摂取が糖及び脂質代謝に与える影響の解明	相澤宏一 <sup>1</sup> 、稲熊隆博 <sup>1</sup> 、石島智子 <sup>2</sup> 、中井雄治 <sup>2</sup> 、阿部啓子 <sup>2</sup> 、天野富美夫 <sup>3</sup>	<sup>1</sup> カゴメ・総研、 <sup>2</sup> 東大・院・農生科、 <sup>3</sup> 大阪薬大・薬学
P-25	内臓脂肪細胞の脂肪分解に対するラクトフェリンの作用解析	森下聡 <sup>1</sup> 、石原康晴 <sup>1</sup> 、藤崎央子 <sup>1</sup> 、小野知二 <sup>1</sup> 、大寺基靖 <sup>1</sup> 、村越倫明 <sup>1,2</sup> 、杉山圭吉 <sup>1,3</sup> 、吉田俊秀 <sup>2,4</sup> 、加藤久典 <sup>5</sup> 、細川雅史 <sup>6</sup> 、宮下和夫 <sup>6</sup> 、西野輔翼 <sup>2,3</sup>	<sup>1</sup> ライオン 研究開発本部、 <sup>2</sup> 京都府立医科大学、 <sup>3</sup> 立命館大学、 <sup>4</sup> 京都市立病院 糖尿病代謝内科、 <sup>5</sup> 東京大学 総括プロジェクト機構、 <sup>6</sup> 北海道大学 水産科学
P-26	ミルク由来スフィンゴ脂質の脂質代謝改善効果	高橋朋樹、渡辺汐美、宮下和夫、細川雅史	北大・水産科学
P-27	酵素合成グリコーゲンが脂質の吸収および代謝に与える影響	小川瑠衣 <sup>1</sup> 、今田小有里 <sup>1</sup> 、中山陽子 <sup>1</sup> 、本田和久 <sup>1</sup> 、上曾山博 <sup>1</sup> 、高田洋樹 <sup>2</sup> 、古屋敷 隆 <sup>2</sup> 、芦田 均 <sup>1</sup> 、	<sup>1</sup> 神戸大院・農、 <sup>2</sup> 江崎グリコ・健康科学研
P-28	カプシノイドは運動による抗肥満効果を増強する	大山夏奈、野草義人、鈴木克也	味の素株式会社 健康基盤研究所
P-29	青年期における野菜飲料摂取が生活習慣病関連マーカーに与える影響	宮下達也 <sup>1</sup> 、稲熊隆博 <sup>1</sup> 、村上修子 <sup>2</sup> 、林千代 <sup>3</sup> 、森真理 <sup>4</sup> 、家森幸男 <sup>2,4</sup>	<sup>1</sup> カゴメ(株)総研、 <sup>2</sup> (財)兵庫県健康財団、 <sup>3</sup> 神戸大院・医、 <sup>4</sup> 武庫川女子大院・国際健康開発研
P-30	サルナシポリフェノール成分が2型糖尿病マウスに及ぼす影響	倉兼静江 <sup>1,2</sup> 、五十嵐喜治 <sup>3</sup>	<sup>1</sup> 岩手大院・連合農・生物資源、 <sup>2</sup> 県立米沢女子短大・健康栄養 <sup>3</sup> 山形大・農・生物資源
P-31	ピロロキノリンキノン (PQQ) によるインスリンシグナリング増強作用の解析	高田 真由美 <sup>1</sup> 、木村 一城 <sup>1</sup> 、石井 剛志 <sup>2</sup> 、内藤 健太郎 <sup>3</sup> 、赤川 貢 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 大阪府大院・生命環境、 <sup>2</sup> 静岡県大・生活健康、 <sup>3</sup> (株)DHC
P-32	骨粗鬆症モデルマウスの骨量減少に対するキシロオリゴ糖投与の影響	見城紗織 <sup>1</sup> 、勝間田真一 <sup>1</sup> 、鎌田育子 <sup>2</sup> 、五木田智夫 <sup>2</sup> 、見城紗織 <sup>1</sup> 、勝間田真一 <sup>1</sup> 、鎌田育子 <sup>2</sup> 、五木田智夫 <sup>2</sup> 、大淵貴之 <sup>3</sup> 、安住尚也 <sup>2</sup> 、鈴木和春 <sup>1</sup> 、上原五田子 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 東農大・応生・栄養、 <sup>2</sup> ライオン(株)・研究開発本部、 <sup>3</sup> 王子製紙(株)・研究開発本部
P-33	尿酸値低下作用を有するサメ軟骨由来ペプチドに関する検証	室田一貴 <sup>1</sup> 、玉井忠和 <sup>1</sup> 、島田昌彦 <sup>1</sup> 、佐藤信行 <sup>1</sup> 、佐藤健司 <sup>2</sup>	<sup>1</sup> (株)マルハニチロホールディングス、 <sup>2</sup> 京都府立大院・生命環境
P-34	小豆島オリーブに含まれるマスリン酸が炎症性サイトカイン産生に及ぼす影響	福光 聡、間 和彦、落合 潔	日本製粉株式会社 中央研究所
P-35	日本酒中のペプチドによる抗炎症効果の解析	太田涼子 <sup>1</sup> 、和田小依里 <sup>1</sup> 、清野珠美 <sup>1</sup> 、佐藤健司 <sup>1</sup> 、高木智久 <sup>2</sup> 、堀江隆介 <sup>2</sup> 、内藤裕二 <sup>2</sup> 、吉川敏一 <sup>2</sup>	<sup>1</sup> 京都府立大学・食保健学科、 <sup>2</sup> 京都府立医科大学・消化器内科学
P-36	プロポリスによるプラスミノゲンアクチベーター1 (PAI-1)産生の抑制	大藏直樹 <sup>1</sup> 、安藤久美子 <sup>1</sup> 、高田裕子 <sup>1</sup> 、西井綾香 <sup>1</sup> 、横内晴菜 <sup>1</sup> 、福迫莉衣 <sup>1</sup> 、渡辺恵美子 <sup>1</sup> 、金井志帆 <sup>1</sup> 、野平知良 <sup>3</sup> 、松田重二 <sup>1</sup> 、厚味巖一 <sup>1</sup>	( <sup>1</sup> 帝京大薬、 <sup>2</sup> 東京医大八王子医療センター)
P-37	マウス血中Th1/2サイトカインに対する高脂肪食の影響とフラボノイド食の効果	八巻幸二 <sup>1</sup> 、後藤真生 <sup>2</sup> 、石川祐子 <sup>2</sup>	<sup>1</sup> (独)農研機構・食総研・栄養機能、 <sup>2</sup> (独)農研機構・食総研・機能性成分解析
P-38	エビタンパクのメイラード反応とアレルギー性	金澤圭二 <sup>1</sup> 、Andreas Lopata <sup>2</sup> 、菰田俊一 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 宮城大・食産業、 <sup>2</sup> Applied Sciences・RMIT Uni.・豪州
P-39	発芽ブドウ種子エキスのアレルギー抑制効果	比江森 美樹 <sup>1</sup> 、藤倉 路子 <sup>1</sup> 、鈴木 麻希子 <sup>1</sup> 、坂井 康祐 <sup>2</sup> 、落合 孝次 <sup>2</sup> 、村田 健二 <sup>3</sup>	<sup>1</sup> 岡山県立大・保福・栄養、 <sup>2</sup> シードライフテック(株)、 <sup>2</sup> カリフォルニア大・ディビス

P-40	カテキン類とヒト血清アルブミンとの結合特性	勝間田知治、石井剛志、蓑田香奈子、森 大気、伊藤創平、中山 勉	静岡県大・食品栄養
P-41	ソバ植物体を原料とした降圧食品	小山正浩 <sup>1</sup> 、檜本恭子 <sup>2</sup> 、中村浩蔵 <sup>2</sup>	<sup>1</sup> 信州大院・総合工・生食科、 <sup>2</sup> 信州大・農・応生科
P-42	カカオ抽出物の線虫 <i>C. elegans</i> に対する老化抑制効果	神部明日香 <sup>1</sup> 、夏目みどり <sup>2</sup> 、角公一郎 <sup>2</sup> 、井上英史 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 東京薬大院・生命・生命、 <sup>2</sup> 明治製菓(株)・食料健康総合研究所
P-43	ヘアレスマウス皮膚におけるリン脂質ヒドロペルオキシド誘導MMP-9タンパク発現に対する食餌性β-カロテン	川原千尋、石井七瀬、板東紀子、向井理恵、河合慶親、寺尾純二	徳島大院・HBS研究部・食品機能学
P-44	時間栄養学的観点で実施する動物試験に向けてのプロトコル確立	榊原啓之 <sup>1</sup> 、小柳顯陽 <sup>1</sup> 、鈴木敬明 <sup>2</sup> 、鈴木敦美 <sup>1</sup> 、林凌 <sup>1</sup> 、下位香代子 <sup>1,3</sup>	<sup>1</sup> 静岡県立大・院・生活研、 <sup>2</sup> 静岡県工業技術研究所、 <sup>3</sup> 静岡県立大・グローバルCOE
P-45	リジン付加反応を利用した食品イソチオシアネートの生理機構を解明するための基礎的研究	加藤陽二 <sup>1</sup> 、磯見みづき <sup>1</sup> 、中村俊之 <sup>1</sup> 、北元憲利 <sup>1</sup> 、中村宣毅 <sup>2</sup>	<sup>1</sup> 兵庫県立大学環境人間学部、 <sup>2</sup> 岡山大学農学部
P-46	醤油多糖類によるミエロペルオキシダーゼ阻害について	加藤陽二 <sup>1</sup> 、梅田菜月 <sup>1</sup> 、前田明日菜 <sup>1</sup> 、吉村美紀 <sup>1</sup> 、北元憲利 <sup>1</sup> 、古林万木夫 <sup>2</sup>	<sup>1</sup> 兵庫県立大学環境人間学部、 <sup>2</sup> ヒガシマル醤油
P-47	コプリノー( <i>Coprinus comatus</i> )中の抗酸化成分に関する研究	伊藤友美 <sup>1</sup> 、数村公子 <sup>2</sup> 、宮田雅美 <sup>3</sup> 、原田栄津子 <sup>4</sup> 、丹羽利夫 <sup>5</sup> 、大澤俊彦 <sup>5</sup>	<sup>1</sup> 北海道教育大学、 <sup>2</sup> 浜松ホトニクス・中研、 <sup>3</sup> (株)ヘルスケアシステムズ、 <sup>4</sup> (株)岩出菌学研究所、 <sup>5</sup> 名大大学院・生命農
P-48	ORACにおけるポリフェノール類化合物の抗酸化力の評価	小池佑果 <sup>1</sup> 、山下忠俊 <sup>1</sup> 、楊金緯 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> (株)常磐植物化学研究所
P-49	兵庫県花「のじぎく」の抗酸化能	泉 恵、井上守正、吉岡秀樹 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 兵庫県立工業技術センター・環境・バイオ部
P-50	DNA酸化産物8-OHdGの生成は脂質ヒドロペルオキシドが仲介する	石垣順子 <sup>1</sup> 、上田啓輔 <sup>1</sup> 、橋本堂史 <sup>1</sup> 、金沢和樹 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 神戸大学大学院・農・応用生命科学・食品栄養化学
P-51	機能性成分ルテオリンを含有するパプリカ葉の素材化検討	庄子真樹 <sup>1</sup> 、仲川清隆 <sup>2</sup> 、畑中咲子 <sup>1</sup> 、富樫千之 <sup>1</sup> 、宮澤陽夫 <sup>2</sup>	<sup>1</sup> 宮城産技セ、 <sup>2</sup> 東北大院・農・機能分子解析
P-52	フラボノイドはNa <sup>+</sup> /K <sup>+</sup> /2Cl <sup>-</sup> 共輸送体の活性化を介して神経突起伸長を促進する	中島謙一、新里直美、丸中良典	京都府立医大・院・細胞生理
P-53	非ステロイド性抗炎症化合物によるマッシュルームチロシナーゼ活性阻害作用	新本洋士、栗山依理子	玉川大、農、生命化学
P-54	ヒト腸管上皮細胞Caco-2におけるグルタチオン産生に対するレクチンの影響	野地紀人、成田紘瀬、永沼孝子、小川智久、村本光二	東北大院・生命科学・生命素子
P-55	Chrysoeriolのbenzo[a]pyrene-DNA付加体形成に対する抑制効果	竹村ひとみ <sup>1,2</sup> 、永吉晴奈 <sup>3</sup> 、松田知成 <sup>3</sup> 、榊原啓之 <sup>2,4</sup> 、森田真紀 <sup>4</sup> 、松井朝子 <sup>4</sup> 、大浦健 <sup>5</sup> 、下位香代子 <sup>2,4,6</sup>	<sup>1</sup> 松本大・人間健康、 <sup>2</sup> 静岡県大・環境研、 <sup>3</sup> 京都大・流域圏総合環境質研究センター、 <sup>4</sup> 静岡県大・院・生活健康、 <sup>5</sup> 名城大・農、 <sup>6</sup> 静岡県大・GCOEプログラム
P-56	チャガに含まれるSyringic acidの細胞増殖抑制効果	布施佑樹 <sup>1</sup> 、中島裕貴 <sup>1</sup> 、西田浩志 <sup>1</sup> 、小西徹也 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 新薬大・応生科
P-57	Squalene as food factor modulates the doxorubicin induced genotoxicity in mice	Hari N. Bhilwade, Naoto Tatewaki, Hiroshi Nishida and Tetsuya Konishi	Niigata University of Pharmacy & Applied Life Sciences, Department of Functional and Analytical Food Sciences, Niigata, Japan
P-58	食材含有CYP阻害物質のヘム鉄還元活性とCYP阻害活性メカニズムに関する研究	丹羽瞳 <sup>1</sup> 、黄鈺婷 <sup>1</sup> 、谷口佳代子 <sup>2</sup> 、矢島新 <sup>2</sup> 、小野瀬淳一 <sup>1</sup> 、阿部尚樹 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 東農大・応生科・栄養、 <sup>2</sup> 東農大・応生科・醸造
P-59	ミネラルとスルフォラファンによるNuclear factor-E2-related factor 2(Nrf2)を介した腸管解毒作用	山本浩範 <sup>1</sup> 、浦川千鶴 <sup>1</sup> 、竹井悠一郎 <sup>1</sup> 、田中更沙 <sup>1</sup> 、竹谷豊 <sup>1</sup> 、山本雅之 <sup>2</sup> 、武田英二 <sup>1</sup>	<sup>1</sup> 徳島大院・HBS研究部・臨床栄養、 <sup>2</sup> 東北大院・医学系研究科





